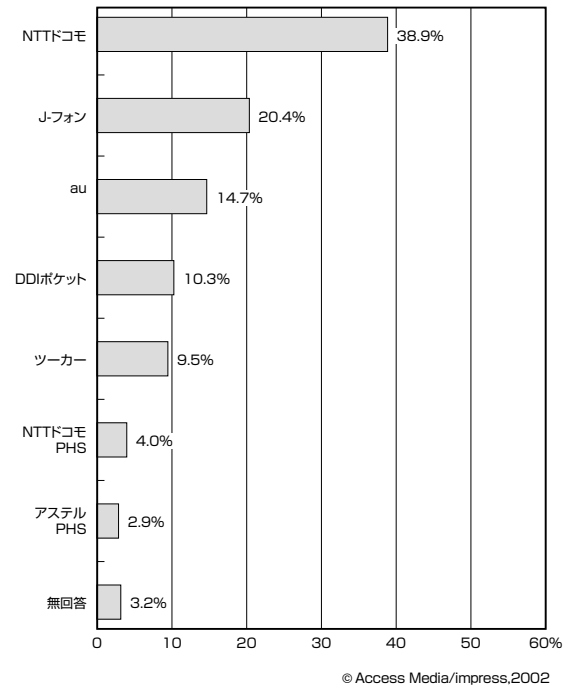
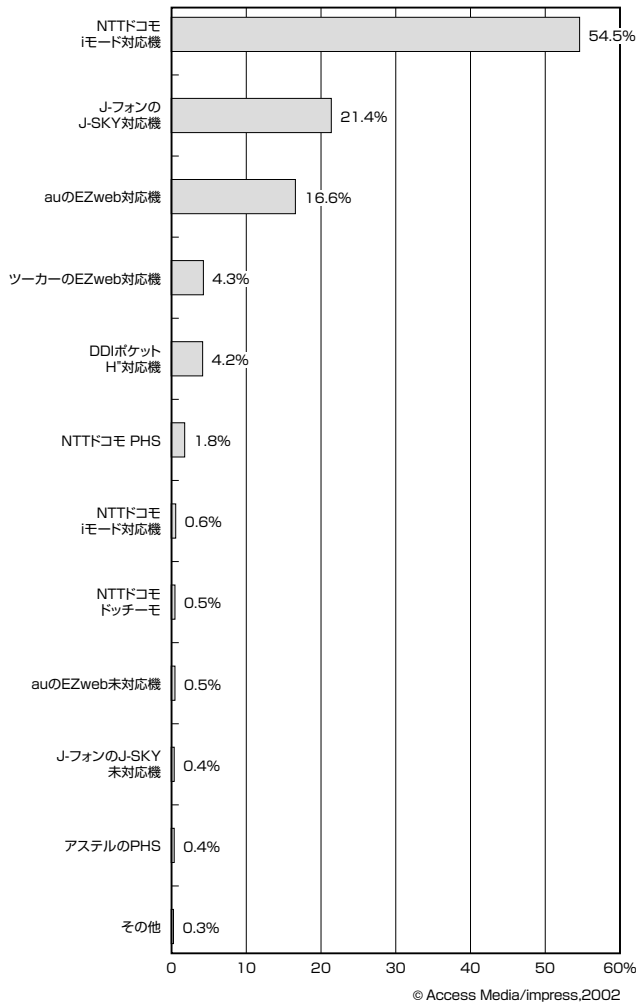


資料 1-3-4 携帯電話/PHSでのインターネット利用者が契約している通信サービス会社 N=793

資料 1-3-5 携帯電話/PHSをインターネットには利用していない人が契約している通信サービス会社 N=719



解説

(47.6%)は拮抗している。ここでの非利用者は、インターネット対応機種を所有しているものの通話のみやショートメール(非インターネットメール)を利用している人のことを指す。年代別では10代、20代の若年層が携帯電話/PHSのインターネット(電子メール、情報サービス)利用率が高い。対照的に50代、60代の高年齢層のインターネット利用率は低く、通話のみの利用が高い(資料1-3-3)。

■契約通信サービス会社

携帯電話/PHS本体でインターネットを利用している人の契約通信サービス会社

社は、携帯電話出荷台数と相関し、「NTTドコモのiモード対応機」(54.6%)、「J-フォンのJ-SKY対応機」(21.4%)、「auのEZweb対応機」(16.6%)と昨年と同順位となっている。特に「J-フォン」は「写メール」「ロングメール」などが人気を呼び、「J-フォンのJ-SKY対応機」という回答も昨年(16.7%)より約5%伸びている(資料1-3-4)。一方、携帯電話/PHS本体でインターネットを利用していない人の契約通信サービス会社もインターネット利用者と同順位となっている。非利用者の中にはインターネット対応機

器所有者も多くみられたが、特徴としては「DDIポケット」のPHSサービスや「ツーカー」などどちらかといえば廉価な通信サービス会社の利用者が多い(資料1-3-5)。

性別、年代別でみると、「NTTドコモのiモード対応機」の契約者は、30代以上の男性が多く、「J-フォンのJ-SKY対応機」は10代、20代と50代の男女に多く見られる。また「auのEZweb対応機」は10代、20代、40代に多く見られる。

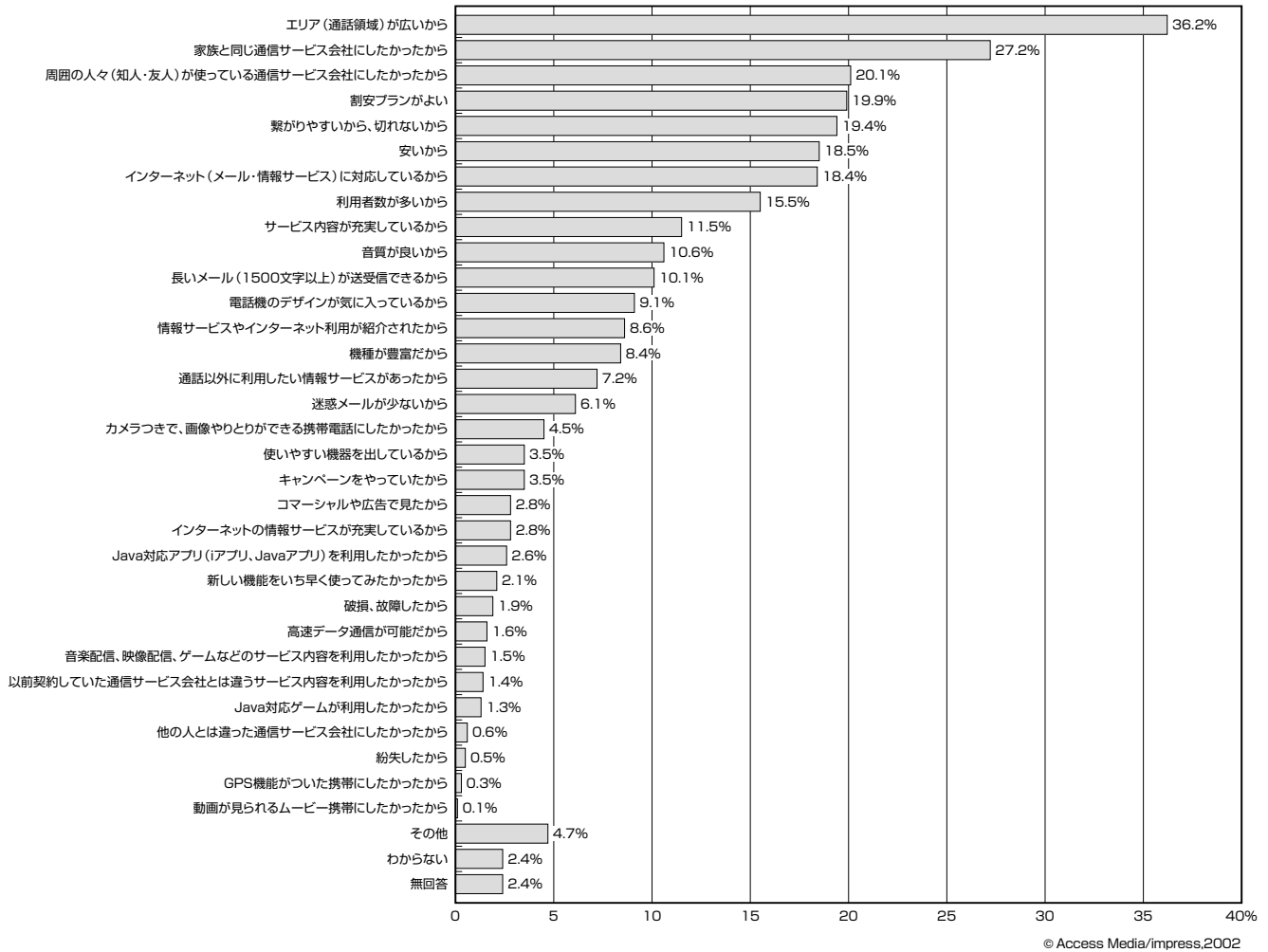
(丸山由紀 アクセスマディアインターナショナル株式会社)

### 第3章 携帯電話/PHS利用者

契約通信サービス会社

### あたりまえになったネット対応

資料1-3-6 契約している通信サービス会社の選択理由 N=793



#### 解説

契約通信サービス会社の選択理由としては、「エリア（通話領域）が広いから」（36.2%）が最も多く、続いて「家族と同じ通信サービス会社にしたかったから」（27.2%）、「周囲の人々（知人・友人）が使っているから」（20.1%）、「割安プランがよい」（19.9%）が上位の理由として挙げられている。

昨年首位であった「インターネットに対応しているから」（18.4%）は7位に後退している。最近のインターネット対応機種の普及から、携帯電話/PHSのインターネット対応はすでに標準機能となり、

むしろ家族割引や学割などの価格を重視した付加価値サービスに選択理由が集まったといえる（資料1-3-6）。

契約通信サービス過半数を占めるNTTドコモ利用者とJ-フォンのJ-SKY、auのEZweb利用者の選択基準には違いがみられた。

主に利用している通信サービス別にみると、iモード利用者は「エリアが広いから」や「周囲の人が使っているから」が最も高く、J-フォンのJ-SKY、auのEZweb利用者は「割安プランがよい」「安いから」といった理由でサービス会社

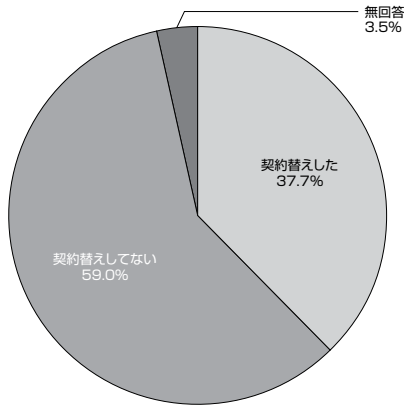
を決めている。

携帯電話/PHSの利用者の主な1台について、契約（買い）替え状況は資料1-3-7のとおりである。

昨年は契約替え経験者が6割以上を占めていたが、今年は4割弱となり、契約会社を固定する傾向がみられる。これは、契約替えしない理由として「電話番号の変更」を望まない利用者が約6割いることから裏付けられる。

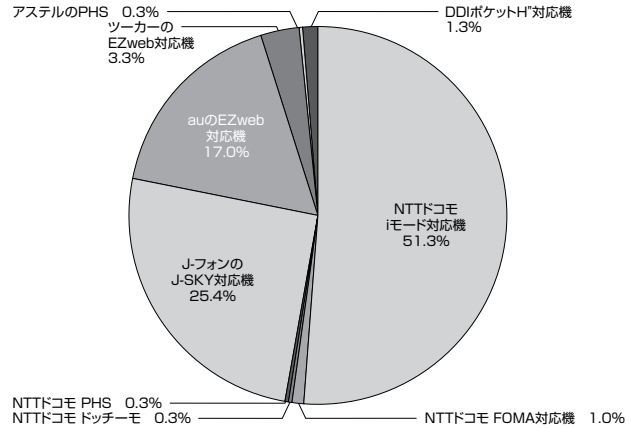
契約替え経験を年代別でみると、20代が52.3%と高いが、この年代は「周囲の友人、知人と同じ通信サービス会社にし

資料 1-3-7 携帯電話/PHSの主な1台についての契約(買い)替え経験有無 N=793



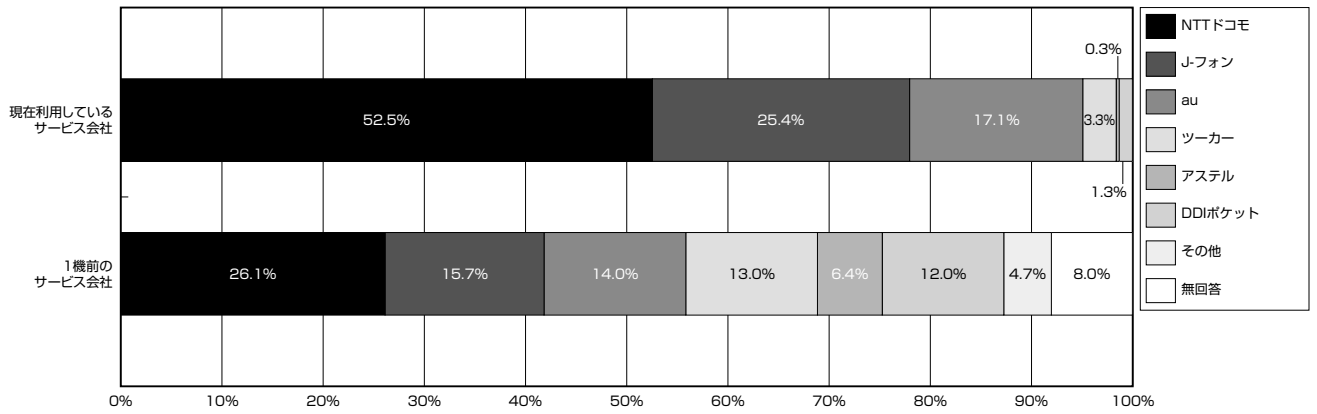
© Access Media/impress,2002

資料 1-3-8 契約替え経験者の現在の使用機種 N=299



© Access Media/impress,2002

資料 1-3-9 サービス会社別契約状況 N=299



© Access Media/impress,2002

解説

たかったから」「利用者が多いから」など、周囲の人に影響されやすいためといえる。契約通信サービス会社別では、若年層の多いJ-SKYサービス利用者で契約替え経験が高い。

契約替え経験者の現在の使用機種は、「NTTドコモのiモード」が52.5%と過半数を占めているが、今年は「J-フォンのJ-SKY対応機」(25.4%)が健闘しており、昨年の15.5%から25.4%へと利用者を増やしている。「auのEZweb対応機」も昨年の12.6%から17.0%と増加している(資料1-3-8)。

現在所有している機種とその1機種前の契約会社の比較により、携帯電話/PHSの契約替え状況を通信サービス会社別で表したのが資料1-3-9のグラフである。

近年のPHSの契約数の減少が本調査結果にも反映されており、「アステル」「DDIポケット」は減少している。逆に契約替えによって伸びているのは、「NTTドコモ」(26.1%→52.5%)、「J-フォン」(15.7%→25.4%)、「au」(14.0%→17.1%)で昨年と同傾向であり、相変わらず「NTTドコモのiモード」の人気は

高い。

(丸山由紀 アクセスメディアインターナショナル株式会社)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)